

手順名
HA構成(Ansible Tower)

- ※ Ansible Towerを使用する場合は、実行するplaybookをAnsible Valutで暗号化するため、Ansibleサーバが必要になります。
Ansibleサーバの構築については「HA構成(Ansible)」のシートを参照してください。
- ※ また、(ITAインストール先ディレクトリ名)、(外部ストレージサーバのIPアドレス)などの文字はインストールする環境に合わせて適宜読み替えてください。

No.	目的	目的							設定	備考
		共通	構築資材管理	メニュー作成	ホストグループ	Ansible	Cobbler	OpenStack		
	共有ディレクトリ設定									
1	data_relay_storageディレクトリ作成					●			mkdir /（任意の共有用ディレクトリ）/data_relay_storage	
2	共有ディレクトリを設定する					●			以下の様に外部ストレージの共有ディレクトリとの共有設定を行ってください。	
									Ansible Towerサーバの共有ディレクトリ	
									外部ストレージの共有ディレクトリ	
									/（任意の共有用ディレクトリ）/data_relay_storage	
	Ansible Towerインストール									
3	Ansible Towerをインストールする					●			Ansible TowerのインストールについてはAnsible Towerの製品マニュアルを参照してください。	
4	Ansible Tower側でITAとの連携に必要な設定を行う					●			Ansible Tower側で行う設定については以下のドキュメントを参照してください。 https://exastro-suite.github.io/it-automation-docs/asset/Documents_ja/Exastro-ITA_システム構成／環境構築ガイド_Ansible-driver編.pdf •Ansible-driver システム構成／環境構築ガイド Ansible-driver編（8ページ、10ページ以降）	